

科目名	単位数	課程・学科・学年	使用教科書名(出版社)				
日本史探究	4	全日制・普通科・2年	『詳説日本史』(山川出版社)				
科目の目標	<p>○(何を学ぶか)我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(知識及び技能)</p> <p>○(どのように学ぶのか)我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。(思考力、表現力、判断力等)</p> <p>○(何ができるようにするのか)我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。(学びに向かう力、人間性等)</p>						
時期 月 週 日	単元・題材名	指導 時数	単元・題材で育成する資質・能力 ＜単元・題材の評価規準＞	評価方法	学習活動	主な言語活動	各教科等横断的な 資質・能力の育成 に関わる他教科等 との関連
4月 2週 3日	第1章 日本文化のあけ ぼの 1 文化の始まり	3	<p>①知識・技能 日本列島における旧石器文化・縄文文化の成立と変容を、自然環境の変化や大陸との影響に着目して理解している。</p> <p>②思考・判断・表現 黒曜石などの考古資料をもとに、集落・風習・食生活の変化などを踏まえて旧石器文化・縄文文化の社会について考察し、表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成について考察することを通じて、旧石器文化や縄文文化の特色を明らかにしようとしている。</p>	<p>定期試験／提出課題／発問評価</p> <p>定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度／発表・レポート提出</p>	<p>人類文化の発生を考え、日本列島における旧石器文化・縄文文化の時代の社会を理解する。</p>	<p>○レポート発表をもとにグループで相互評価し、自分の意見を説明する。</p>	理科・情報
4月 3週 4日	第1章 日本文化のあけ ぼの 2 農耕社会の成立	4	<p>①知識・技能 水稲耕作の開始・金属器の伝来が弥生文化の社会に与えた影響を理解し、弥生土器などの出土品から得られる情報を収集して読み取る技能を身につけている。</p> <p>②思考・判断・表現 小国の形成から邪馬台国などの小国の連合について、環濠集落や武器の出現、「魏志」倭人伝などの文献資料にもとづき、国内外の情勢を踏まえて多角的に考察した結果を、根拠を示して表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 日本列島における農耕社会の特色とともに、国家の形成につながるような社会構造の変化について考察することを通じて、弥生文化の特色を明らかにしようとしている。</p>	<p>定期試験／提出課題／発問評価</p> <p>定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度／発表・レポート提出</p>	<p>大陸からの稲作伝播の様子や地域性の顕著な道具の分布を踏まえて、弥生文化の形成を考察する。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。</p>	理科・情報
4月 4週 4日	歴史資料と原始・ 古代の展望 ①古代社会と海外 との交流	4	<p>①知識・技能 中国の歴史書の記事をもとに、資料から歴史に関わる情報を収集して読み取る技能を身につけている。</p> <p>②思考・判断・表現 中国の歴史書の特性を踏まえ、資料を通して読み取れる情報から、原始・古代の特色について多面的・多角的に考察し、仮説を表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 日本列島における小国およびヤマト政権と中国・朝鮮半島などとの交流について考察することを通じて、古代の対外交渉の実態を明らかにしようとしている。</p>	<p>定期試験／提出課題／発問評価</p> <p>定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度／発表・レポート提出</p>	<p>中国の歴史書の記事をもとに、日本列島の倭の小国やヤマト政権(倭国)と中国、朝鮮半島の諸国との交流について、多面的・多角的に考察する。</p>	<p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い、比較・検討をとおして考察を深める。</p>	国語・情報
5月 1週 4日	歴史資料と原始・ 古代の展望 ②木簡から古代 国家を探る	4	<p>①知識・技能 木簡の記録をもとに、資料から歴史に関わる情報を収集して読み取る技能を身につけている。</p> <p>②思考・判断・表現 木簡の特性を踏まえ、資料を通して読み取れる情報から、原始・古代の特色について多面的・多角的に考察し、仮説を表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 木簡を資料として活用し、律令国家における文字文化の広がりについて主体的に考察しようとしている。</p>	<p>定期試験／提出課題／発問評価</p> <p>定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度／発表・レポート提出</p>	<p>遺跡から出土した木簡の記載内容をもとに、文書主義を特徴とする律令制のもとで人・物・情報がどのように移動していたのか、多面的・多角的に考察する。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。</p>	国語・情報
5月 2週 4日	第2章 古墳とヤマト政権 1 古墳文化の展 開	4	<p>①知識・技能 国家の形成と古墳文化について、中国大陸・朝鮮半島との関係に着目して、小国の形成過程や古墳の特色を理解している。</p> <p>②思考・判断・表現 中国の歴史書の記事、日本列島内外の金石文、小国の王墓の副葬品などをもとに、中国大陸・朝鮮半島との交渉がもつ意味や、小国の形成過程について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 中国大陸・朝鮮半島との関係などに着目して、小国の形成について考察することを通じ、古墳文化の展開とのつながりを見出そうとしている。</p>	<p>定期試験／提出課題／発問評価</p> <p>定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度／発表・レポート提出</p>	<p>地域の首長の出現から統一国家に至る過程を、古墳の変容からとらえる。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。</p>	国語・情報
5月 3週 4日	第2章 古墳とヤマト政権 2 飛鳥の朝廷	4	<p>①知識・技能 推古天皇・厩戸王・蘇我馬子による政権運営や飛鳥文化の特色について、中国大陸・朝鮮半島との関係などに着目して理解している。</p> <p>②思考・判断・表現 仏教の受容や遣隋使の派遣などの大陸との交流について、資料をもとに考察した結果を、根拠を示して表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 中国大陸・朝鮮半島との関係などに着目して、推古朝の政治や文化の展開についての課題を主体的に追究しようとしている。</p>	<p>定期試験／提出課題／発問評価</p> <p>定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度／発表・レポート提出</p>	<p>ヤマト政権の権力争いや大陸文化の摂取に着目して、飛鳥時代を考察する。</p>	<p>○レポート発表をもとにグループで相互評価し、自分の意見を説明する。</p>	国語・情報

5月 4週 4日	第3章 律令国家の形成 1 律令国家への道	4	①知識・技能 隋・唐など中国王朝との関係と政治への影響に着目して、東アジア情勢の変容と政治の関係、律令体制の成立過程などを理解している。 ②思考・判断・表現 天智朝・天武朝・持統朝の政治動向に着目して、律令体制整備の過程について考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 隋・唐など中国王朝との関係と政治への影響などに着目して、律令体制の成立過程とのつながりを明らかにしようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	律令国家が成立するまでの政治過程について考察する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。	国語・情報
6月 1週 4日	第3章 律令国家の形成 2 平城京の時代	4	①知識・技能 平城京における大宝律令・養老律令による律令体制の整備について、遣唐使の派遣や地方社会との関わりなどに着目して理解している。 ②思考・判断・表現 文献資料をもとに、藤原氏を中核とする政治抗争の進展と醍醐天皇永年私財法にみられる土地制度の変容を関連づけて考察し、根拠を示して表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 平城京の造営と奈良時代の政治の動向に着目して、律令体制の展開に関する課題を主体的に追究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	律令体制の完成期としての奈良時代を、律令体制の状況を多角的・多面的にとらえて考察する。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い、比較・検討をおこなって考察を深める。	国語・情報
6月 2週 4日	第3章 律令国家の形成 3 律令国家の文化	4	①知識・技能 隋・唐など中国王朝との関係と文化への影響などに着目して、律令体制の形成と密接に関連する仏教文化の特色を理解している。 ②思考・判断・表現 盛唐文化の受容を踏まえ、国史などの編纂や仏教美術の展開、仏教の興隆による鎮護国家の思想の誕生などについて考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 隋・唐などの中国王朝から導入された文化を考察し、政治や社会の動きとのつながりを見出そうとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	律令国家の成立期に当たる白鳳文化の形成過程について考察する。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い、比較・検討をおこなって考察を深める。	国語・情報・芸術
6月 3週 4日	第3章 律令国家の形成 4 律令国家の変容	4	①知識・技能 東アジアとの関係の変化や社会の変化と文化との関係などに着目して、平安遷都前後の諸政策や平安初期の文化の変容を理解している。 ②思考・判断・表現 蝦夷や東アジア世界との関係の変化を踏まえて、中央における藤原北家の台頭、地方における土地支配体制の動向について考察し、根拠を示して表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 東アジアとの関係の変化や社会の変化を考察することを通じて、文化とのつながりを主体的に追究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	平安前期を中心とした古代国家の推移について、東北経営や政治改革、地方統治の変容を踏まえて、律令体制の変質を考察する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。	国語・情報・芸術
6月 4週 4日	第4章 貴族政治の展開 1 摂関政治	4	①知識・技能 藤原氏が権力を掌握していく過程を資料から読み取り、律令体制の変容の観点から摂関政治を理解している。 ②思考・判断・表現 奈良時代の政治や平安初期の政治改革とも比較しながら、摂関政治の特色について考察し、根拠を示して表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 唐の衰退と東アジア情勢の変化が日本社会に与えた影響を考察することを通じて、摂関政治期の社会の特色を明らかにしようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	藤原氏による摂関政治の成立過程と政治運営への影響について考察する。	○レポート発表をもとにグループで相互評価し、自分の意見を説明する。	国語・情報
7月 1週 4日	第4章 貴族政治の展開 2 国風文化	4	①知識・技能 大陸からの文物の定着を前提として、平安時代にはより日本の風土にあった文化が形成されたことを理解している。 ②思考・判断・表現 国際関係の変化や遣唐使の廃止などを踏まえ、浄土教の出現による浄土の信仰の変容、かな文学の成立による国文学の発達などに着目して、貴族の生活・文化の特色を考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 平安時代の政治の在り方と文化との関係を考察することを通じて、そのつながりを見出そうとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	大陸文化の消化と末法思想を前提とした新しい貴族文化として、国風文化が展開されたことを理解する。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い、比較・検討をおこなって考察を深める。	国語・情報・芸術
7月 2週 4日	第4章 貴族政治の展開 3 地方政治の展開と武士	4	①知識・技能 地方の諸勢力の成長と影響などに着目して、律令制度の実態や地方における開発、治安の維持、荘園の発達などについて、その特色や変容を理解している。 ②思考・判断・表現 文献資料を活用して、国司の支配の変容と公領の買収、荘園の発達を踏まえて地方支配の状況を考察し、根拠を示して表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 国司の在り方や徴税方式の変化、武士の出現など、地方の豪族や武力をもった勢力の動向が政治・社会に与えた影響を明らかにしようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	律令制にもとづく地方統治体制の崩れへの対応が、公領支配の変質、荘園の拡大をもたらした経過を考察する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。	国語・情報
9月 1週 4日	第5章 院政と武士の躍進 1 院政の始まり	4	①知識・技能 貴族政治や土地制度の変容などをもとに、諸資料から得られる情報を適切かつ効果的に調べてまとめ、古代から中世の国家・社会の変容を理解している。 ②思考・判断・表現 武士が台頭する契機や、この時期の土地制度の仕組みなどを考察し、古代から中世への時代の転換について根拠を示して表現している。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価／発表・レポート提出	院政期前後の土地支配形態を踏まえて、院政期の政治・経済・社会・文化を理解する。	○レポート発表をもとにグループで相互評価し、自分の意見を説明する。	国語・情報

		③主体的に学習に取り組む態度 中世社会の特色について多面的・多角的に考察することを通じて、時代を通観する問いを表現し、追究しようとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出			
9月 2週 4日	第5章 院政と武士の躍進 2 院政と平氏政 権	4 ①知識・技能 平氏政権の台頭とその背景、宋との交易などについて、諸資料から様々な情報を読み取り、武士の政治進出について理解している。 ②思考・判断・表現 武家政権の権力基盤となる武士の土地所有に至る変化を考察し、歴史における土地の支配や所有がもつ意味について多面的・多角的に考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 古代との比較などを通して、中世では同じ時期に政治的な力をもつ勢力が複数存在していたことなど、中世の特色を探究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	政治の動向、国際関係・経済・文化への対応を踏まえて、平氏政権の特性について考察する。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い、比較・検討をおこなって考察を深める。	国語・情報
9月 3週 4日	歴史資料と中世の 展望 2 絵画から中世社会を 探る	4 ①知識・技能 『年中行事絵巻』『一遍上人絵伝』『洛中洛外図屏風』を比較して、様々な情報を適切かつ効果的に調べてまとめている。 ②思考・判断・表現 複数の絵画資料に描かれている中世の都大路の様子を比較した結果について、時代を通観する問いを踏まえて考察し、仮説を表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 中世の京都を描いた絵画資料から得られる情報をもとに、中世社会の特色について主体的に課題を見出そうとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	政治や文化の中心であった中世の京都を描いた絵画作品から、情報を収集して読み取る技能を身につける。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。	国語・情報・芸術
9月 4週 4日	第6章 武家政権の成立 1 鎌倉幕府の成立	4 ①知識・技能 諸資料から情報を読み取り、源平争乱から鎌倉幕府の成立過程、幕府と朝廷の二元的支配構造、封建制度の成立などについて理解している。 ②思考・判断・表現 幕府と朝廷の二元的支配構造の特色について、諸資料から得られた情報をもとに、根拠を明確にして表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 鎌倉幕府の成立過程や封建制度の形成に関する課題を主体的に追究し、前の時代とのつながりを見出そうとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	鎌倉幕府が東国の地方政権から全国的な武家政権に成長していく過程を理解する。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い、比較・検討をおこなって考察を深める。	国語・情報
10月 1週 4日	第6章 武家政権の成立 2 武士の社会	4 ①知識・技能 承久の乱が幕府と朝廷との関係に与えた影響について、諸資料から適切に情報を読み取り、理解している。 ②思考・判断・表現 武家と公家の関係の変化が土地の支配に及ぼした影響を考察し、根拠を明確にして表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 公武関係の変化による武家政権の展開に着目し、鎌倉時代を通じた武家の支配の特質について主体的に追究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	承久の乱にともなう公武関係の変化に着目して、將軍独裁体制から執権政治の確立に至る過程を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。	国語・情報
10月 2週 4日	第6章 武家政権の成立 3 モンゴル襲来と 幕府の衰退	4 ①知識・技能 宋・元などユーラシアとの交流に着目して、モンゴル襲来の国際的な背景や国内政治への影響について理解している。 ②思考・判断・表現 鎌倉時代の生産の発達と商品の流通、東アジア情勢や国内での貨幣経済の発達とその意義について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 宋・元などユーラシアとの交流と経済や文化への影響について、主体的に追究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	モンゴル襲来による政治・経済・文化への影響が、幕府の衰退につながっていくことを理解する。	○レポート発表をもとにグループで相互評価し、自分の意見を説明する。	国語・情報
10月 3週 4日	第6章 武家政権の成立 4 鎌倉文化	4 ①知識・技能 公武関係の変化やユーラシアとの交流などに着目し、鎌倉時代の宗教や文化の特徴について、諸資料から情報を収集して読み取る技能を身につけている。 ②思考・判断・表現 宋・元との交流の窓口や貿易の担い手などを視野に入れて、ユーラシアとの交流を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 鎌倉時代の宗教や文化にみられる平安時代からの特徴の継承や差異について、主体的に追究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	庶民や武士の活動が活発化し、鎌倉仏教が成立するなど、文化の新しい気運が生まれたことを理解する。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い、比較・検討をおこなって考察を深める。	国語・情報・芸術
10月 4週 4日	第7章 武家社会の成長 1 室町幕府の成立	4 ①知識・技能 鎌倉幕府滅亡後の政治権力の推移と武家の関係、日明貿易の展開と琉球王国の成立などについて、諸資料から情報を収集して理解している。 ②思考・判断・表現 南北朝の動乱などにみられる地域の政治・経済の基盤をめぐる対立や、東アジアの国際情勢の変化とその影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 武家政権の変容や東アジアの国際情勢の変化などに着目し、諸資料を活用して前後の時代とのつながりを見出そうとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	南北朝の動乱から室町幕府の成立と安定について、日本諸地域の動向などを踏まえて考察する。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い、比較・検討をおこなって考察を深める。	国語・情報
11月 1週 4日	第7章 武家社会の成長 2 幕府の衰退と 庶民の台頭	①知識・技能 諸産業や流通、地域経済が成長したことに着目し、諸資料から情報を読み取り、庶民が台頭して村などの自治的な単位が成立したことを理解している。	定期試験／提出課題／発問評価	庶民の活動が社会秩序の変革の原動力として成長していったことを踏まえて、幕府の動揺や	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。	国語・情報

		4	②思考・判断・表現 自治的な村の単位や一揆の組織が成立した要因と背景について、地理的な条件や流通など経済活動との関わりを多面的・多角的に考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 室町時代に成立した村の自治的な運営が現代社会における自治とどのように異なるかなど、自身との関わりにおいて課題を主体的に追究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	下剋上の風潮を考察する。		
11月 2週 4日	第7章 武家社会の成長 3 室町文化	4	①知識・技能 経済の進展や各地の都市や村の発達、東アジアとの交流などに着目して、室町時代における多様な文化の形成や融合について理解している。 ②思考・判断・表現 室町時代の文化の特徴と、当時の政治や経済の動向との関係を多面的・多角的に考察し、根拠を明らかにして表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 室町時代の宗教や文化の特徴について、鎌倉時代との比較を通じて類似点や差異を見出そうとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	武家政権の支配の進展や東アジア世界との交流に着目して、武家文化と公家文化および、大陸文化と伝統文化の関わりについて理解する。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い、比較・検討をとおして考察を深める。	国語・情報
11月 3週 4日	第7章 武家社会の成長 4 戦国大名の登場	4	①知識・技能 守護大名と戦国大名の権力の相違点などについて諸資料から情報を読み取り、戦国時代の大名による領国経営の特徴を理解している。 ②思考・判断・表現 戦国大名による富国強兵策に着目して領国統治の特色を諸資料から考察し、堺や博多など都市の発展にみられる戦国時代の社会の多様性を表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 15世紀から16世紀にかけて争乱が多発した理由など、戦国時代を中心とする歴史の展開に関わる課題を主体的に追究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	応仁の乱以降、地方権力として登場した戦国大名や各地に展開した都市について、諸地域の地理的条件と関連づけて考察する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。	国語・情報
11月 4週 4日	第8章 近世の幕開け 1 織豊政権	4	①知識・技能 村落や都市の支配の変化、アジア各地やヨーロッパ諸国との交流に関する諸資料から情報を読み取り、織豊政権の特色や貿易・対外関係について理解している。 ②思考・判断・表現 織豊政権の諸政策の目的や、ヨーロッパ諸国の進出がアジアに与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 時代の転換に着目して、中世から近世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し、時代を通報する問いを表現しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	大航海時代と呼ばれる世界史的背景を踏まえて、ヨーロッパ人の東アジアへの進出とその影響を考察する。	○レポート発表をもとにグループで相互評価し、自分の意見を説明する。	国語・情報・理科
12月 1週 4日	第8章 近世の幕開け 2 桃山文化	4	①知識・技能 桃山文化が幅広い国際性をもちつつ、生活文化の中にとけ込んでいったことについて、諸資料から情報を読み取り、理解している。 ②思考・判断・表現 豊臣政権による朝鮮出兵やヨーロッパ勢力との接触による南蛮文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 桃山文化の特色について、中世文化の特色との比較を通じて、その類似と差異を見出そうとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	新興の大名や都市の豪商の精神を反映した桃山文化について、町衆の生活にも着目し、時代の背景を踏まえて考察する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。	国語・情報・芸術
12月 2週 4日	歴史資料と近世の展望 生類憐みの令からみる江戸時代の社会の変化	4	①知識・技能 法令の内容を適切に読み取り、生類憐みの令が出された当時の社会の雰囲気について、文芸作品との関わりも踏まえて理解している。 ②思考・判断・表現 生類憐みの令が出された時期の諸政策や国際的な環境の変化をもとに、江戸時代の特徴を多面的・多角的に考察し、仮説を表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 戦国時代までの社会の在りかたと比較し、近世がどのような社会に変わったのかについて課題を主体的に追究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	生類憐みの令として知られる一連の法令から、情報を収集して読み取る技能を身につける。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い、比較・検討をとおして考察を深める。	国語・情報
1月 2週 4日	第9章 幕藩体制の成立と展開 1 幕藩体制の成立	4	①知識・技能 織豊政権との類似と相違、アジアの国際情勢の変化などに着目して、諸資料をもとに江戸幕府の法や制度の確立や対外政策の推移について理解している。 ②思考・判断・表現 織豊政権と幕府の支配の構造の相違点や、江戸幕府による貿易統制の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 幕藩体制が確立する過程における様々な画期について考察し、主体的に追究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	江戸幕府の成立による幕藩体制の確立過程を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。	国語・情報
1月 3週 4日	第9章 幕藩体制の成立と展開 2 幕藩社会の構造	4	①知識・技能 幕藩体制下の支配体制や封建的身分秩序の形成に関する諸資料から適切に情報を読み取り、江戸時代の社会の構造を理解している。 ②思考・判断・表現 新たな支配制度のもとにおける人々の生活の具体相について、根拠を示して表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 織豊政権下における社会の仕組みと幕藩体制下とを比較・考察し、そのつながりを見出そうとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	幕藩体制の確立期の経済・社会を、兵農分離や村落・都市支配などの観点から、多面的・多角的に考察する。	○グループに分かれて考察内容を発表し合い、比較・検討をとおして考察を深める。	国語・情報

1月 4週 4日	第9章 幕藩体制の成立と 展開 3 幕政の安定	4	①知識・技能 諸資料から情報を適切に読み取り、文治政治への 転換から元禄時代・正徳期に至る政治の推移 について理解している。 ②思考・判断・表現 戦乱のない時代が創出されたことの意義を踏ま え、人々の生活や意識がどのように変化したのか を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 幕藩体制が安定していく中で、江戸幕府の諸政 策がもたらした人々の暮らしへの影響について、 主体的に追究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レ ポート提出	7世紀後半から8世 紀前半までの江戸 幕府の安定期につ いて、その平和と 秩序の確立の視点 で考察する。	○資料をもとに話 し合い活動を通し て自分の意見を説 明させる。	国語・情報
2月 2週 1日	第9章 幕藩体制の成立と 展開 4 経済の発展	1	①知識・技能 産業の発達、交通の整備や貨幣・金融制度の確 立による商品経済・流通の発達、三都に関わる 諸資料から情報を読み取り、技術の向上と開発 の進展について理解している。 ②思考・判断・表現 陸上・水上における交通や流通の発達と、農業・ 工業・商業などの発達との関連を多面的・多角 的に考察し、根拠を示して表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 近世前期における交通・流通の発達や産業の発 達などの様相について、その推移や展開を明ら かにしようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レ ポート提出	幕藩体制の安定期 の農業・商工業な どの発展につい て、諸産業相互の 関係やその社会的 役割を踏まえて考 察する。	○グループに分か れて考察内容を発 表し合い、比較・検 討をとおして考察を 深める。	国語・情報
2月 3週 4日	第9章 幕藩体制の成立と 展開 5 元禄文化	4	①知識・技能 都市の発達と文化の担い手との関係などに着目 して、17世紀の文化の特徴などについて、諸資料 から情報を読み取る技能を身につけている。 ②思考・判断・表現 近世前期における幕府の統治政策や藩財政の 推移と文化との関係について、多面的・多角的 に考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 幕藩体制が安定していく中で経済の動向と上 方の豪商との関係性を踏まえ、17世紀の文化の 特色を明らかにしようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レ ポート提出	経済の発展と関連 して町人文化が形 成されたことにつ いて、町人の社会 的台頭や幕藩体制 の安定と関連させ て理解する。	○資料をもとに話 し合い活動を通し て自分の意見を説 明させる。	国語・情報・芸術
2月 4週 4日	第10章 幕藩体制の動揺 1 幕政の改革	4	①知識・技能 幕府・諸藩の経済的窮乏、百姓一揆・打ちこわ しの頻発などに関する諸資料から情報を読み取り、 享保の改革や田沼時代の諸政策の意義につい て理解している。 ②思考・判断・表現 商品作物の栽培や貨幣経済の浸透により、米作 を基盤とする幕藩体制が動揺する過程を踏まえ、 飢饉や一揆の発生が幕藩体制に与えた影響を考 察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 幕藩体制下の社会・経済の仕組みの変化や、幕 府・諸藩の政策の変化について課題を見出し、主 体的に追究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レ ポート提出	農村や都市の変容 により幕藩体制が 動揺する中、幕府 や諸藩がおこな った諸改革の意義と その影響を考察す る。	○レポート発表をも とにグループで相 互評価し、自分の 意見を説明する。	国語・情報
3月 1週 4日	第10章 幕藩体制の動揺 2 宝暦・天明期 の文化	4	①知識・技能 幕藩体制下の社会の変容に着目して、宝暦・天 明期における新たな学問の確立、各地に設立さ れた教育機関の展開を理解している。 ②思考・判断・表現 幕藩体制の動揺と文化の展開との関連性につ いて、諸資料から読み取れる情報をもとに多面的・ 多角的に考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 政治・経済と文化の関係に着目して、宝暦・天 明期における文化の展開について課題を見出し、 主体的に追究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レ ポート提出	江戸中期に確立し た洋学や国学、新 たなかたちで展開 する文学・芸術・美 術について、社会 の変容にともなう 幕藩体制の動揺と 関連づけて考察す る。	○資料をもとに話 し合い活動を通し て自分の意見を説 明させる。	国語・情報・数学・ 理科・芸術
3月 2週 4日	第10章 幕藩体制の動揺 3 幕府の衰退と 近代への道	4	①知識・技能 列強の接近にともなう事件や幕政改革に関する 諸資料から情報を読み取り、幕府権力が衰退す る一方で工場制手工業など近代の萌芽がみら れ、雄藩が出現する過程を理解している。 ②思考・判断・表現 国際情勢の変化と影響などに着目して、幕府政 治の動揺と諸藩の動向について多面的・多角 的に考察し、根拠を明らかにして表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 飢饉や一揆への対応、外交政策の転換などにつ いて、幕府や諸藩の課題を見出し、主体的に追 究しようとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レ ポート提出	欧米諸国のアジア 進出による国際情 勢の変化やそれら に対する幕政の対処 を踏まえて幕府が 衰退していく過程を 理解する。	○グループに分か れて考察内容を発 表し合い、比較・検 討をとおして考察を 深める。	国語・情報
3月 3週 4日	第10章 幕藩体制の動揺 4 化政文化	4	①知識・技能 政治・経済と文化の関係などに着目して、19世紀 初期の経済の動向や江戸を中心とする庶民文化 の形成について理解している。 ②思考・判断・表現 近世の前半と後半を比較し、文化への影響力をも つ地域や担い手の変化をもたらした原因につ いて多面的・多角的に考察し、表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 近世後期に形成された文化と近代以降の文化と の関係性について、学問・教育・出版文化や庶民 文化を事例としてつながりを見出そうとしている。	定期試験／提出課題／発問評価 定期試験／提出課題／発問評価 ／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レ ポート提出	化政文化につい て、学問・思想・教 育・文学・美術・生 活文化の新たな展 開に着目し、江戸 と地方の文化的交 流にも留意して考 察する。	○資料をもとに話 し合い活動を通し て自分の意見を説 明させる。	国語・情報・理科・ 芸術
指導時間数の計		140					